



製造商品例（おせち・スイーツ）

- 本社所在地：大阪府泉大津市式内町4番16号
- 事業概要：食品製造、食品販売、食品卸売、商品開発
- 常時使用する従業員：61名（2026年4月時点）
- 現在の売上高：10億円（2026年2月期）
- 法人番号：3120101047586
- Web：https://glow-foods.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
井ノ元 豊

真面目に楽しむ ～作り手の気持ちや思いは必ず伝わる～

私たちの作る商品でお客様に明るく楽しい食卓を提供したい。私たちグローフーズは、この思いを実現するために、作り手であるメンバー全員がニコニコ機嫌よく働ける環境作りを実践しています。単純に効率だけを追い求める機械化を進めるだけではなく、人へ教育を通じ、思いとスキルのあるメンバーによる調理だからこそなせる熟練の業が弊社の最大の特徴だと考えています。従業員と地域の笑顔の循環が事業を成長させ、それが高い付加価値としてお客様へ届き、さらに笑顔を産む。この連鎖が組織を豊かにし、100億円企業への道を創るものと考えています。新たな事業所の開設と雇用拡大を通じ、セントラルキッチンの一環としてリーディングカンパニーを目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

品質を劣化させない冷凍炊飯技術の強みを活かした第2工場を2027年度に新設。さらに2032年度に第3工場を新設し、年平均成長率を20%超で推移させ、2037年度で売上高100億円を目指す。

課題

- ・当社の冷凍炊飯技術ならび生産工程管理が高く評価され需要が増加。特に大手企業から引き合いが強く、生産能力の増強に向け新たな製造拠点の整備が急務となっている。
- ・現在稼働している第1工場はすでに稼働率が100%に達しており、従業員の更なる雇用も難しい状況である。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 2037年度の売上100億円達成に向け、以下の取り組みを実行する。
- ・新工場（第二工場）の円滑稼働（2027年中の稼働を予定）
 - ・生産ライン増設、DXによる生産体制の強化
 - ・商社ならび小売りに対する新商品開発スピードの向上
 - ・企画提案力を持たない製造受託企業の事業承継（M&A含む）

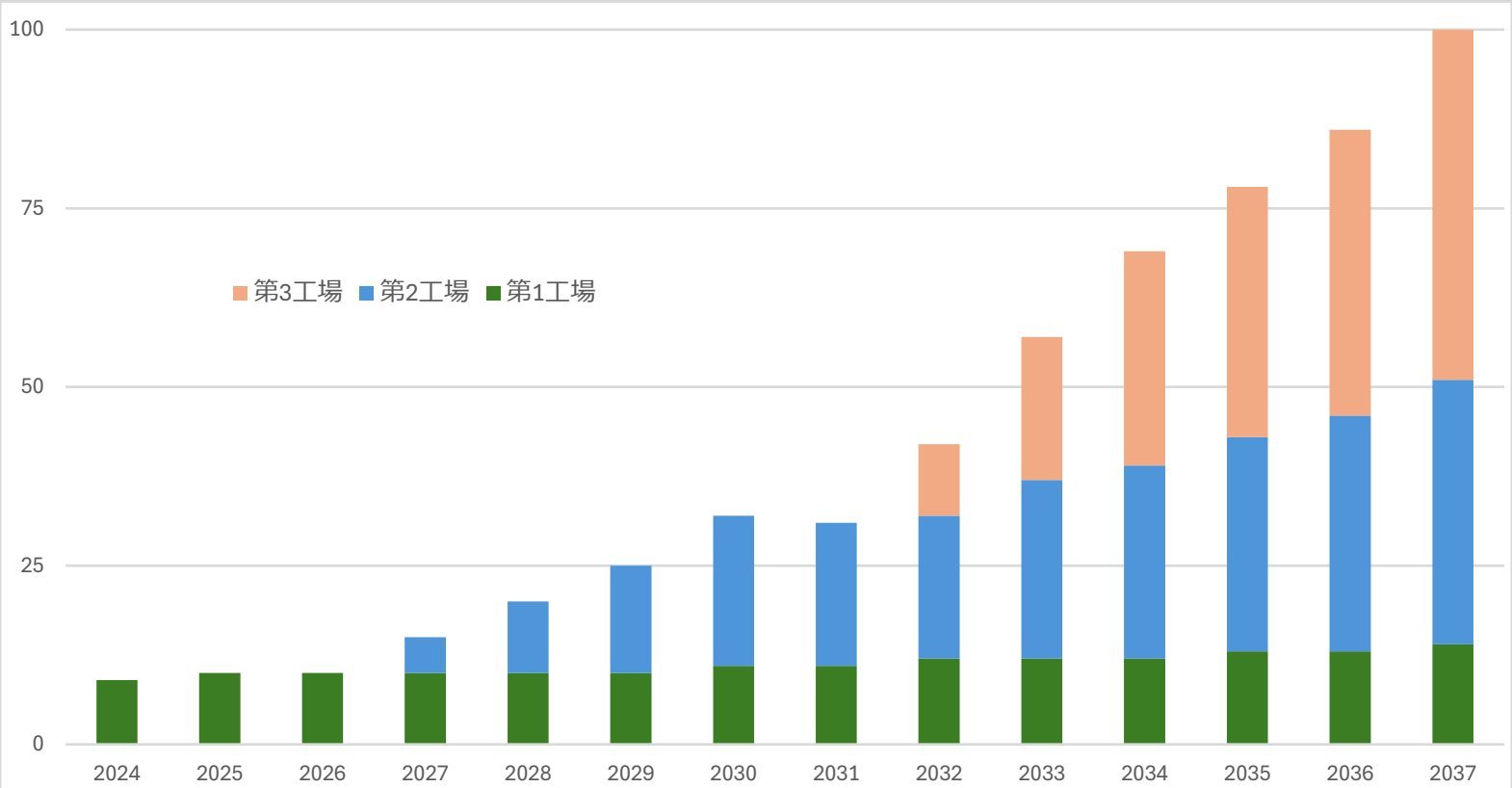
実施体制

工場別事業部制の強化：生産拠点ごとの事業部体制の構築。特に工場長を中心とした権限委譲と責任体制を明確化する。
DX・計数管理の仕組み化：生産拠点を横断した生産管理、人員管理体制を実現する業務IT基盤の確立する。
人材育成・評価体系の整備：設備投資による機械化・自動化と並行してスペシャリスト、マネージャー双方の人材育成の体系を整備。本社機能の人事部門で最適な人事考課を行う。

売上高100億円実現の目標と課題）

現在稼働している工場（第一工場）はすでに稼働率が100%に達しており、第二工場・第三工場と拡張していき、100億円の売り上げを目指す。

	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)
年度	第一工場	第二工場	第三工場	売上合計
2024	9			9
2025	10			10
2026	10			10
2027	10	5		15
2028	10	10		20
2029	10	15		25
2030	11	21		32
2031	11	20		31
2032	12	20	10	42
2033	12	25	20	57
2034	12	27	30	69
2035	13	30	35	78
2036	13	33	40	86
2037	14	37	49	100



100億
達成